

## 道場の壁面プロテクター工事について

今回は、神奈川県茅ヶ崎市のO道場の壁面プロテクター工事の依頼がありました。

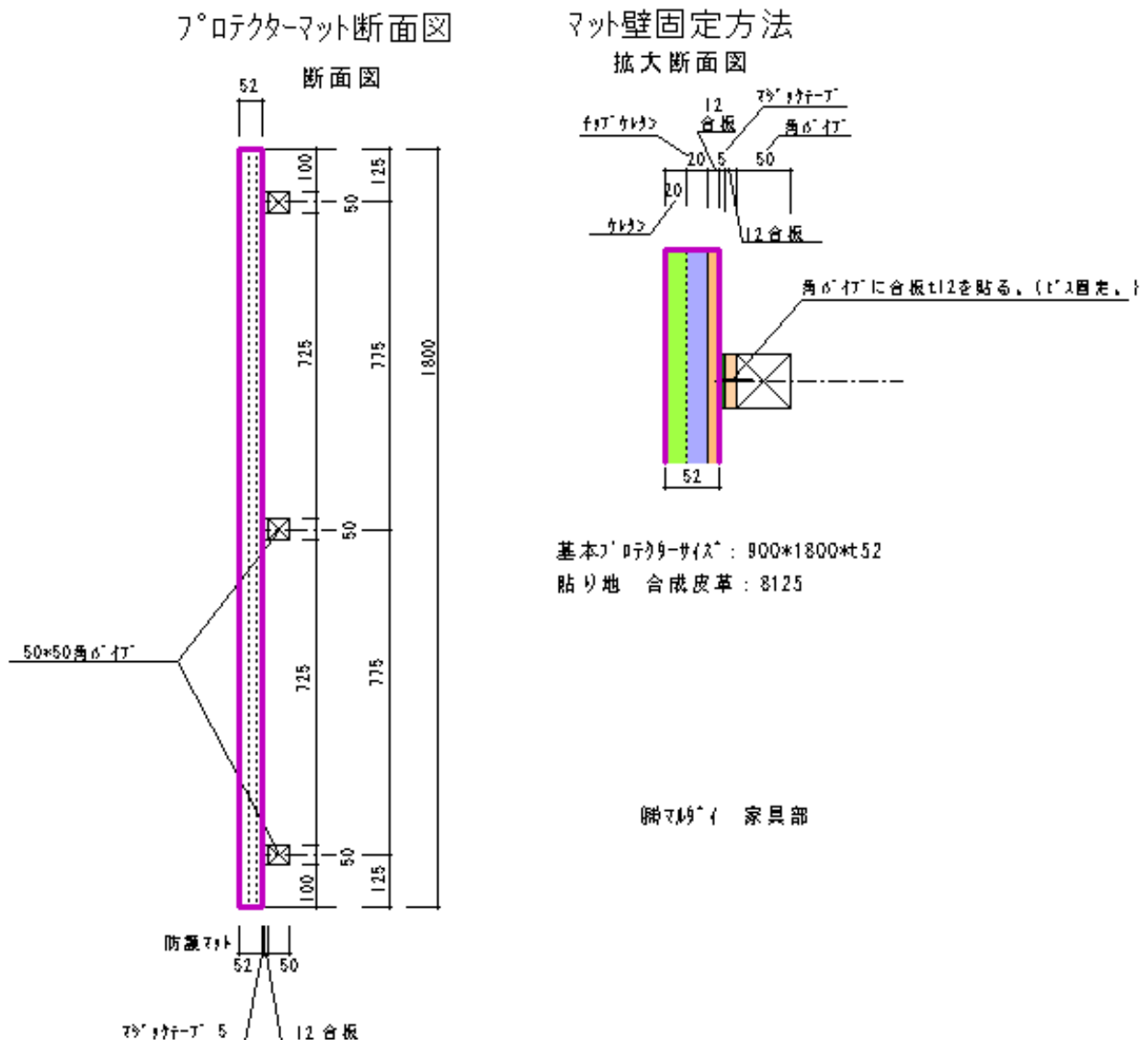
もともと壁面は木製の羽目板と一部に鋼製の丸柱とガラス部には鋼製の柵が取り付けられて防護マット等を立て掛けて道場の生徒さんが怪我をしないように、羽目板が破損しないようにしてきたようですが、このところ破損が目立ってきたようです。そこで、根本的に壁面プロテクターを取り付けることになりました。

### 要望事項

1. ガラス部については壁面プロテクターが脱着出来るものとして、簡単に生徒さんで作業可能なものとする。
2. 鋼製の丸柱部も防護マットを巻き込みマジックテープにて固定、脱着を可能にする。

以上、により下図のように計画いたしました。

また、プロテクター工事の前にプロテクターを取り付ける鉄骨工事を先行していただきました。



壁面プロテクター工事前の状況です。



鋼製柵は発泡防護材を巻いている。

鋼製丸柱はクッション材を巻いている。



窓枠部は防護マットを立て掛けている。



鋼製 50\*50 角パイプ取り付け状況です。



マジックテープ付き合板を 50 角パイプに取り付け。



マジックテープ付き合板を 50 角パイプに固定。



12mm合板にマジックテープ 50mmを  
貼り付ける。  
この合板を鋼製 50 角パイプにドリルビスに  
て固定する。

プロテクターマットと取り付け方法。



マジックテープ w50mm  
3箇所あります。



コンセント穴です。



取り付け状況です。

プロテクターマットの取り付け完了。



鋼製丸柱部のプロテクターの取り付け。

マジックテープ 150 幅

マジックテープ  
幅 150



マジックテープ 150mmを重ね合わせて  
固定します。

マットの中身は硬質ウレタンのみです。



プロテクターマットの脱着作業状況です。



生徒さん全員での作業です。



壁面プロテクター工事完了です。



プロテクターマットをはずすと  
この開放感です。  
脱着したい気持ちは十分に理解  
できます。



(株)マルダイ 家具部 Da・Monde 鈴木  
平成 23 年 4 月 25 日